

議員定数・報酬 特別委員会報告



将来を見据え、持続可能な議会運営を目指し、議会の役割と責任を果たすため、適正な議員定数と議員報酬のあり方について調査検討を重ねてきました。令和8年3月3日に設置された特別委員会では6団体との意見交換会を行い、計9回の委員会を開催し、慎重に議論を行いました。その調査結果をご報告します。

団体との意見交換会を開催しました

地域経済や住民活動などを担う町内6団体の役員の皆さんと意見交換会を開催し、各種分野の多様な方々から、意見を寄せていただきました。

団体名

- ・幕別町農業協同組合青年部・女性部
- ・幕別町老人クラブ連合会
- ・幕別町民生委員児童委員協議会
- ・幕別町商工会青年部
- ・幕別町文化協会
- ・幕別町スポーツ協会

主な意見

若い人が
立候補しやすい
環境をつくってほしい

議会活動をもっと見えるように
してほしい

人口減少を踏まえた
見直しが必要

責任や負担に見合う
報酬が必要

町の財政状況を
考慮した検討をすべき



議員定数について



現状維持 の意見

- ・町民意思の反映が難しくなるため、慎重な判断が必要
- ・幕別町の広さと地域特性から、現状の3常任委員会を維持し専門的議論を続けるべき
- ・意見が二分する現状では、急がず根拠を整え、次期へ議論をつなぐことが議会の責任

削減 の意見

- ・人口減少や財政状況を踏まえ、定数の適正化が必要
- ・類似団体と比較し、定数が多い実態を直視した上で、議会運営の効率化を進めるべき
- ・前回の選挙が無投票であったことを重く受け止め、改革を進めるべき

議員報酬について



現状維持 の意見

- ・報酬を上げたからといって必ずしもなり手が増えるわけではない
- ・議員報酬増額の代わりに定数削減は、議会の本質から外れる
- ・物価高騰下の現状では住民理解が得られない

増額 の意見

- ・議員報酬は、職務や活動量に見合った水準で、社会変化に対応した適切な額にすべき
- ・現役世代や若者世代が議会に参加しやすい環境を整備し、27年間未改定の状況を是正すべき
- ・最低賃金の引き上げや物価高騰などの社会情勢の変化に対応した報酬改善が求められる

調査結果

分かれた考えを統一するまでの合意形成は図れず、委員長を除く全委員16名による採決により次の結論に達しました。

定数・報酬特別委員会 ▶
の報告書はこちら



議員定数

現行 19人

→ 17人

(定数2削減)

議員報酬

現行 212,000円 (月額)

→ 262,000円

(報酬月額を一律5万円引き上げ)